

第 119 回京都 C S R 研究会開催のご案内

京都 C S R 研究会メンバー各位

2014 年 8 月 27 日

事務局

前略。処暑の候となり、暑さもようやくおさまってきてある今日このころですが、皆様はお元気でお過ごしのことと存じます。広島の大震災など、東北の大津波や原発被害を直接間接に受けられた多くの方々に加え、相変わらず胸の痛む事象が続いています。さて、前回の 118 回研究会では大日本除虫菊(株)の上山直英社長より、ご自身が考えるところの CSR 経営について率直にお話を頂きました。お話からは、日本企業が持っている言わば「企業風土としての CSR」を着実に実行されてきた当社の歩みや、またグローバルな視座も忘れない進取性などが伺われました。特に、CSR の一要素である社会貢献では、「陰徳を基調とする」といういわば 130 年の歴史を持つ老舗企業ならではの姿勢が示され、その意味で欧米企業の企業価値スタンスとの対極にあるいわば日本の CSR 経営の一端を垣間見ることとなりました。さて、次回第 119 回の CSR 研究会では、話題を一転して、ロンドンに置いて環境評価を中心にコンサルタントをされている下田屋毅氏をお招きして、最近の欧州における CSR 事情について語っていただくことと致したく存じます。いわゆるグローバルスタンダードと日本スタンダードの違いを発見できる良い機会になるとも思われますので、是非ご参加いただきたくよろしく申し上げます。

草々

記

1. 日時：2014 年 9 月 26 日（金） 18 時半～
2. 場所：京都キャンパスプラザ 2 階第 3 会議室
3. テーマ：
「欧州の CSR 事情～新戦略の動向ならびに企業と NGO の連携について」
スピーカー：
下田屋毅（しもたやたけし）氏
在ロンドン Sustainavision Ltd.代表取締役
4. 本研究会はブラウンバッグ方式（飲食物持ち込み）と致しておりますので、皆様お気がるにお集まりください。なお、恐縮ながら受付にてワンコイン(500 円)をご頂戴しておりますが、本研究会の運営費に充当させていただいておりますのでご了承ください。以上